

三菱京都病院 (京都府)

病床数

188 床

病院の特徴

本院は全科にわたり、学会の認定施設承認と、医師は専門医・指導医の資格を取得し、急性期を中心にした高度な医療を行っています。また、PET、放射線治療装置（リニアック）、心臓血管造影装置、アンギオCT装置をはじめ、16列CT（07年6月より64列MDCT導入）、MRI、RI等、高度医療に必要な医療機器を完備しています。看護体制は10：1（07年6月より7：1予定）体制です。

医師数

55名（2007年4月1日現在）

初期研修医定員 1年次

単独型 名（200 年実績）/たすきがけ 2名（2006年実績）

// 2年次

単独型 名（200 年実績）/たすきがけ 2名（2006年実績）

処遇

1年次 約300,000円/月 2年次 約350,000円/月 （諸手当含む）

年次休暇有（10日間）

研修プログラムの特徴

当院は、地域病院として急性期疾患を中心とした Common disease が多く、初期研修医がプライマリケアの基本を身に付ける場として適当です。各科の連携が密で、すぐに他科と相談・対応できる雰囲気にあります。

新築工事に伴い、電子カルテが導入されました。京大病院の協力型研修病院として、1年次は、内科6ヶ月、外科3ヶ月、麻酔科3ヶ月の研修を原則とし、基本的診療に必要な知識、技能、態度を習得することを目的とします。

2年次は当院での産科・小児科各2ヶ月、地域医療研修として京都南病院（1ヶ月）、精神科研修は府立洛南病院（1ヶ月）、残り6ヶ月は当院での希望科目となります。

指導医から学生さんへのメッセージ

研修医としてあわただしい日々が続きますが、医師として切磋琢磨できる環境を整えたいと思っています

研修スケジュール（年間）

| | | | | | | | | | | | | |
|-------------|-----------|----|----|-------|-----|----|-----------|-------|-----|-------|----|----|
| 1 年 次 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | 消化器・呼吸器内科 | | | | 外 科 | | | 循環器内科 | | 麻 酔 科 | | |
| | 麻 酔 科 | | | 循環器内科 | | | 消化器・呼吸器内科 | | | 外 科 | | |

| | | | | | | | | | | | | |
|-------------|-----|----|------|----|----|------|-----|------|------|-----|-----|-----|
| 2 年 次 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | 小児科 | | 産婦人科 | | 選択 | 選択 | 選択 | 選択 | 地域医療 | 選択 | 精神科 | 選択 |
| | 選択 | 選択 | 選択 | 選択 | 選択 | 地域医療 | 選択 | 産婦人科 | | 小児科 | | 精神科 |

1年次：内科4ヶ月、外科3ヶ月、循環器内科2ヶ月、麻酔科3ヶ月

2年次：小児科2ヶ月、産婦人科2ヶ月、地域医療・精神科各1ヶ月・希望選択科6ヶ月

※ 上記の年間予定表は19年度(参照)のものであり、研修月は各年度ごとに年度末の研修委員会により調整・決定される



関連病院での研修は充実していたし、自分よりずっと先輩の先生やコメディカルの人達ともコミュニケーションをとって研修できたのが良かったと思います。

2006年度Cプログラム 研修医